

みんなと・学校で・アート！！

こんなことやってみたい！！

アイデア募集

WE!

DO!



ART !

School Art Support
By Yokohama Civic Art Gallery

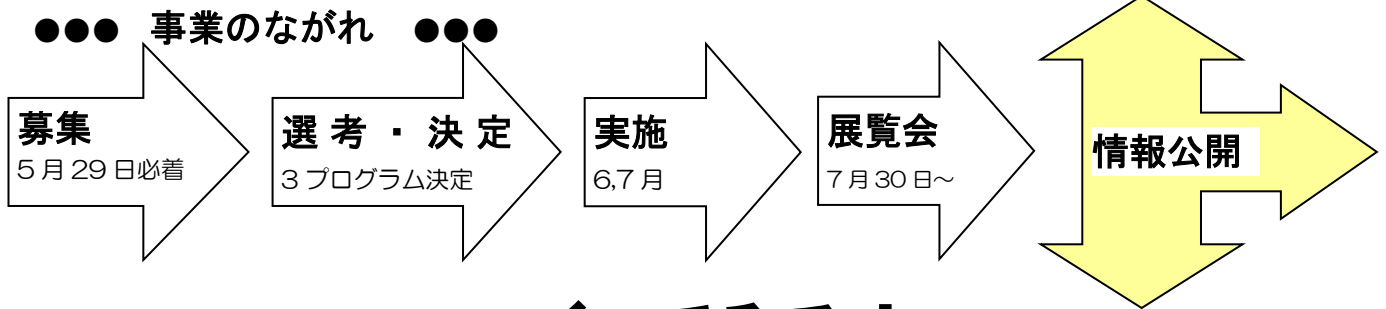
IN OUR SCHOOL !

やってみたい面白いアイデアはあるけれども、発表場所がなかったり、資金不足で実現できなかったり、ということはありませんか？横浜市民ギャラリーでは、子どもたちや先生がもっているそんな素敵なアイデアの実現をサポートします。申込者の単位は市内小学校のクラス・クラブ・学年、いずれでも構いません。選ばれた活動は、市民ギャラリーが資金面などでその活動の一部を支援します。そしてできあがった作品や活動はこの夏に行われる「横浜市こどもの美術展 2002」の会場で展示・紹介されます。

横浜市民ギャラリーでは、第1回の昭和40年から既に37回、毎年夏に「横浜市こどもの美術展」を開催してきました。今年は新しくこの美術展の一環として、学校の「アート」を題材とした活動を支援する、「学校アートサポート事業」を行ないます。この事業では、子どもたちがダイナミックな創作活動を体験し、作品を発表する喜びを味わうこと、また活動の記録を残し、情報を共有することで、造形教育の展開を支援することを目的としています。

審査対象となるプログラムは様々です。造形あそび・巨大なオブジェ・ビデオアート・パフォーマンス・大きな絵画制作など、その他、もっと奇想天外なアイデアもあるかもしれません。「びっくり!」「わくわく!」するようなアートの玉手箱を、先生や子どもたちで開けてみませんか? そしてそれをたくさんの人達に見せてあげてください。

皆さんのすてきなアイデアをお待ちしています。



(アートな) オブジェを

つくってみる!

例えば子どもたちの身長よりも、
大きな大きな、オブジェ。
大きな大きな、絵画。
素材もテーマも様々です。



おもいっきり (アートで)

あそんでみる!



おもいっきり体を動かして
ダンスや音楽を披露。
あるいは学校で造形あそび。
表現も様々です。

上記の例は一案であり、限定するものではありません。

●●● スケジュール ●●●

2002年

5月29日(水) 応募締切(必着)
6月上旬 選考・3プログラム決定
6月中旬 打ち合わせ
6,7月 活動実施・記録

7月28日(日) 展示作業
7月30日(火) ~8月4日(日) 展覧会
8月5日(月) 撤去・返却

募集対象 応募方法

指定の提案企画書に必要事項をご記入の上、下記の送付先へ郵送して下さい。

応募締切 2002年5月29日(水) 必着
対象 市内小学校の クラス・クラブ・学年
いずれの単位でも。
ご応募いただいた中から3プログラムを採用します。
活動内容 立体・平面・ビデオ・造形あそび・パフォーマンスなど

送付先 (問い合わせ先)
横浜市民ギャラリー 担当 岡崎
〒231-0031 横浜市中区万代町1-1 横浜市教育文化センター内
電話 045-224-7920 FAX045-224-7928 e-mail oka48844@city.yokohama.jp

選考について

選考 応募多数の場合、横浜市教育委員会、横浜市小学校図画工作教育研究会の協力を受け、選考し、3つのプログラムを採用します。
選考結果通知 2002年6月10日頃を予定

支援内容 及び条件

活動の実施にあたり、実施費として上限¥50,000までを必要材料費・機材費(税金含む)等として支給します(但し、現金による支給はできませんのでご了承ください)。往復の輸送手配と輸送費の負担は当方で行います。横浜市こどもの美術展2002の展示会場を、作品の展示スペースとして提供します。その他、協力できる部分があれば、相談に応じて行います。

- ・条件
- 1. 「横浜市こどもの美術展2002」で発表すること(2002年7月30日~8月4日)
※造形あそびなどの場合は活動記録のみの公開でも可
- 2. 活動の記録とその公開を了承頂けること(写真・ビデオ等で当方が行います)
- 3. 2tトラックで輸送可能であり、展示室入口(横2m50 高さ4m)を通過する作品であること
- 4. 展示について
 - ①使用可能スペース 平面 4m×4m 立体 床4m×4m
 - ②素材として、発火性・悪臭のもの・なまもの・危険物など、公共の場を害するもの、展示室を損傷するものは使用できません。
 - ③展示方法 平面の場合、基本的に鎖懸垂か、画鋸・虫ピンで展示
立体の場合、床上に直接設置か、彫刻台などもお貸しできます。
 - ④展示作業日時 2002年7月28日 11:00~18:00までの間
 - ⑤パフォーマンスで、会期中に発表を希望する場合、市民ギャラリー展示室を利用できます。ご相談下さい。
- 5. 撤去作業を行うこと(特に取り扱いが繊細な作品の場合)
- 6. 作品は展示終了後応募者に返却(当方負担で学校まで一括輸送)します

その他

- ・選ばれたプログラムの記録については、その制作課程と結果が、こども展の会期中と横浜市民ギャラリーのHPなどで紹介されます。
(肖像権のことなど、あらかじめご了承ください)
- ・プログラム内容については基本的に応募者の企画を尊重しますが、実施が難しいと判断される場合、変更をお願いする場合があります。

主催 横浜市民ギャラリー(財団法人 横浜市芸術文化振興財団)
協力 横浜市教育委員会・横浜市小学校図画工作教育研究会(予定)

横浜市こどもの美術展 2002



毎年たくさんの人たちが来場します



会場では当日自由参加のワークショップも

横浜市民ギャラリーでは毎年夏休みに「横浜市こどもの美術展」を開催しています。

この展覧会は、子どもの持つ独自の創造と自由な表現による作品を通して、親子の対話を図るとともに、美術への関心を高めてもらおうという趣旨に基づき行われている無審査の公募展です。横浜市内に在住在学している小学生以下の児童・幼児であれば誰でも出品でき、例年 3000 点以上の作品が寄せられています。

会期中は自由に参加できるワークショップのコーナーを設けて、会場でも創作活動を楽しめるようにしています。

●●● 学校アートサポート事業で選ばれたプログラムは、この会場で展示されます ●●●

会期 2002年7月30日(火)～8月4日(日) 10:00～18:00 入場無料

会場 横浜市民ギャラリー展示室(全館) 横浜市教育文化センター内

●●● こちらでも作品を募集しています ●●●

絵の種類

(1) 個人制作

画材・素材、技法、テーマ自由。応募点数1人1点。

大きさ画用紙四つ切(53.7cm×38.0cm)。縦横自由。

(2) 共同制作

画材・素材、技法、テーマ自由。応募点数1グループ1点。大きさ1m×1m以内。2人以上ならば何人でも可。

搬入日時 2002年7月7日(日)・8日(月) 10:00～16:00

場所 横浜市民ギャラリー 地下1階 アトリエへ直接持参(団体の一括持込も受け付けています)

募集要項は6月10日頃から配布する予定です。詳細はこちらでご確認下さい。

※過去のこどもの美術展の開催状況がホームページで見られます

<http://www.city.yokohama.jp/me/ycag>

横浜市こどもの美術展 2002・学校アートサポート事業

みんなと・学校で・アート！！こんなことやってみたい！

提案企画書

ふりがな	ふりがな		
学校名	団体名		
ふりがな	■連絡先		
代表者名	住所 〒		
	電話	FAX	
■活動単位 学年 ・ クラス ・ クラブ その他 ()	■活動対象となる 主な学年 年	■活動人数 名	■活動予定時間数 時間
■プログラムタイトル			
■活動概要			
■購入が必要な道具・材料一覧(上限 5 万円まで)			

■イメージ図など、ビジュアル資料(別紙使用可)

※その他、何か活動内容を説明するのに必要な書類があれば添付してください。